

笑って吹っ飛ばした！

コロナの夏

22年の歴史ある門真市民劇団『いっぽ』の番外編公演が今夏、ルミネールホールレセプションホールで開催された。番外編は創立当時の高校生が本公演とは別に自分たちで企画してきたもの。コロナ禍にあってもできる事を先行しようと、小学生から中高年男女が勉強や仕事、家事の合間を縫って、コツコツと練習を重ねた。練習もままならない状況でも何世代もが一緒になって創る舞台は、どこにも負けない底抜けの明るさとやる気で一致団



熱の入った稽古の様子

結。演じる団員が「いっぽステップジャクソンプ」の勢いで、コロナを吹き飛ばす。笑いと涙で観客もいつしか仲間となり拍手が鳴り響いた。

団員募集中！

(問)090-39948-3759

門真市民劇団『いっぽ』

代表 濱中